

装具作製（装具外来）のご案内

隔週の月曜午前に「義肢装具士」に来院いただき
患者さま一人一人に合った装具を作製する、
「装具外来」を予約制で行っています。

装具について

- 装具は、「日常生活や決まった動作を行うための補助」や「固定や矯正などの治療」に使用するもの、また「スポーツの際の補助や再発の防止」に使用するものなど、種類や用途は様々です。

装具の例として

胸・腰椎用装具 (変形性脊椎症、圧迫骨折、椎間板ヘルニア)	軟性コルセット (ダーメンコルセット)
膝用装具 (変形性膝関節症、靭帯損傷、半月板損傷)	各損傷用サポーター (軟性・硬性) 足底板
手関節・手指用装具 (腱鞘炎、関節症)	軟性サポーター (支柱あり・なし)
足関節・足底用装具 (外反母趾、足底腱膜炎)	軟性サポーター、足底板
肘用装具 (靭帯損傷、骨折後)	ヒンジ付き軟性サポーター

以上が挙げられます。

装具の作製日（装具外来）

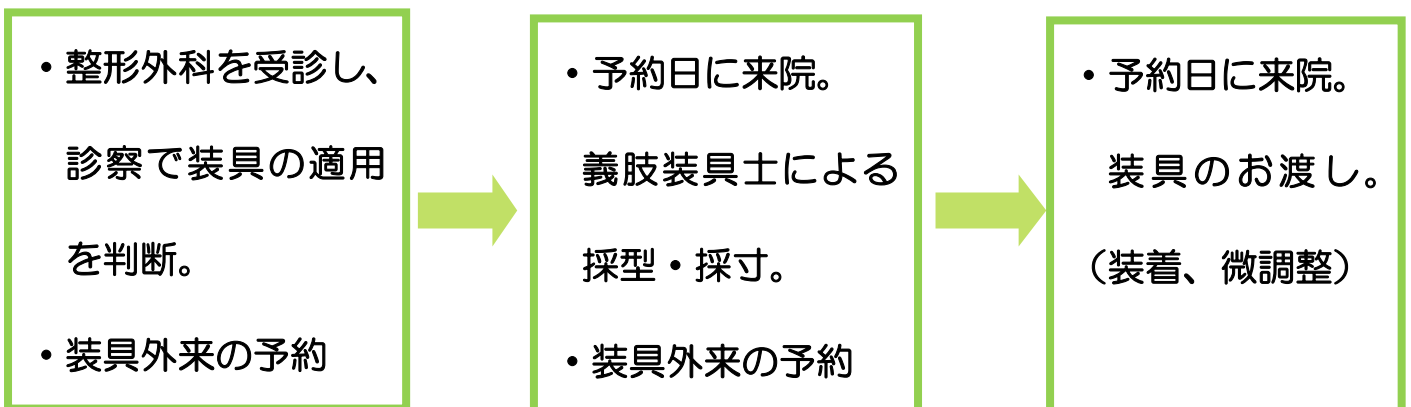
●第1、3、5月曜日 午前（9：30～12：30）

※装具外来は予約制とさせていただきます。

※祝日や整形外科医師不在の日は、休診とさせていただきますのでご了承ください。

装具完成までの流れ

●装具外来は一度整形外科を受診し、診察後に予約をしていただく必要があります。



装具代金について

●装具の代金は、お渡し時に義肢装具士に全額支払っていただきます。

医師の指示により、治療上必要があるとして治療用装具を購入した場合には、各種健康保険窓口へ申請することで一部負担金を除いた額が療養費として支給されます。日常生活や職業上必要なものは対象となりませんのでご注意ください。